

おすすめ!

玉村町の歴史さんぽ

さあ、天気の良い日に自転車に乗ってお出かけしよう!

※所要時間は目安です。

1 玉村地区コース 玉村小学校周辺

1 玉村八幡宮 (20分)
境内にある方石にさわると願い事が叶うかも?
自転車約3分

3 称念寺 家鴨塚 (5分)
自転車約3分

2 木島本陣跡歌碑 (5分)
例幣使さまの気分で一句詠んでみていいね。

2 玉村地区コース 中央小学校周辺

2 玉村町歴史資料館 (30分)
自転車約5分

18 天満宮 (10分)
境内には、昭和22年9月のカスリーン台風の「復旧碑」が建っているよ。

4 満福寺 (10分)
町名伝説ゆかりの寺で龍神のパワーをもらおう!

3 玉村地区コース 南小学校周辺

19 角淵八幡宮 (10分)
源頼朝が那須野(栃木県北部)で狩をした帰りにここで休み、鳥川の風景が鎌倉の由比ヶ浜に似ているのに由来して建てられたんだって。

7 軍配山古墳 (10分)
自転車約15分

5 阿弥陀三尊板碑(観照寺) (10分)

4 上陽地区コース 上陽小学校周辺

9 花台寺五仏 (10分)
自転車約3分

11 浦野神村の墓 (5分)
自転車約3分

8 神明宮(樋越) (10分)
お伊勢さまの力で五穀豊穡を願ってみよう!

5 芝根地区コース 芝根小学校周辺

15 火雷神社 (10分)
魔物退治の伝説が残る火雷神社で必勝祈願をしてみよう!

20 常楽寺 (10分)
参道に江戸時代の石造物がたくさん並んでいるよ。

17 五料関所跡 (10分)

玉村町の歴史を知るにはまずはここへ

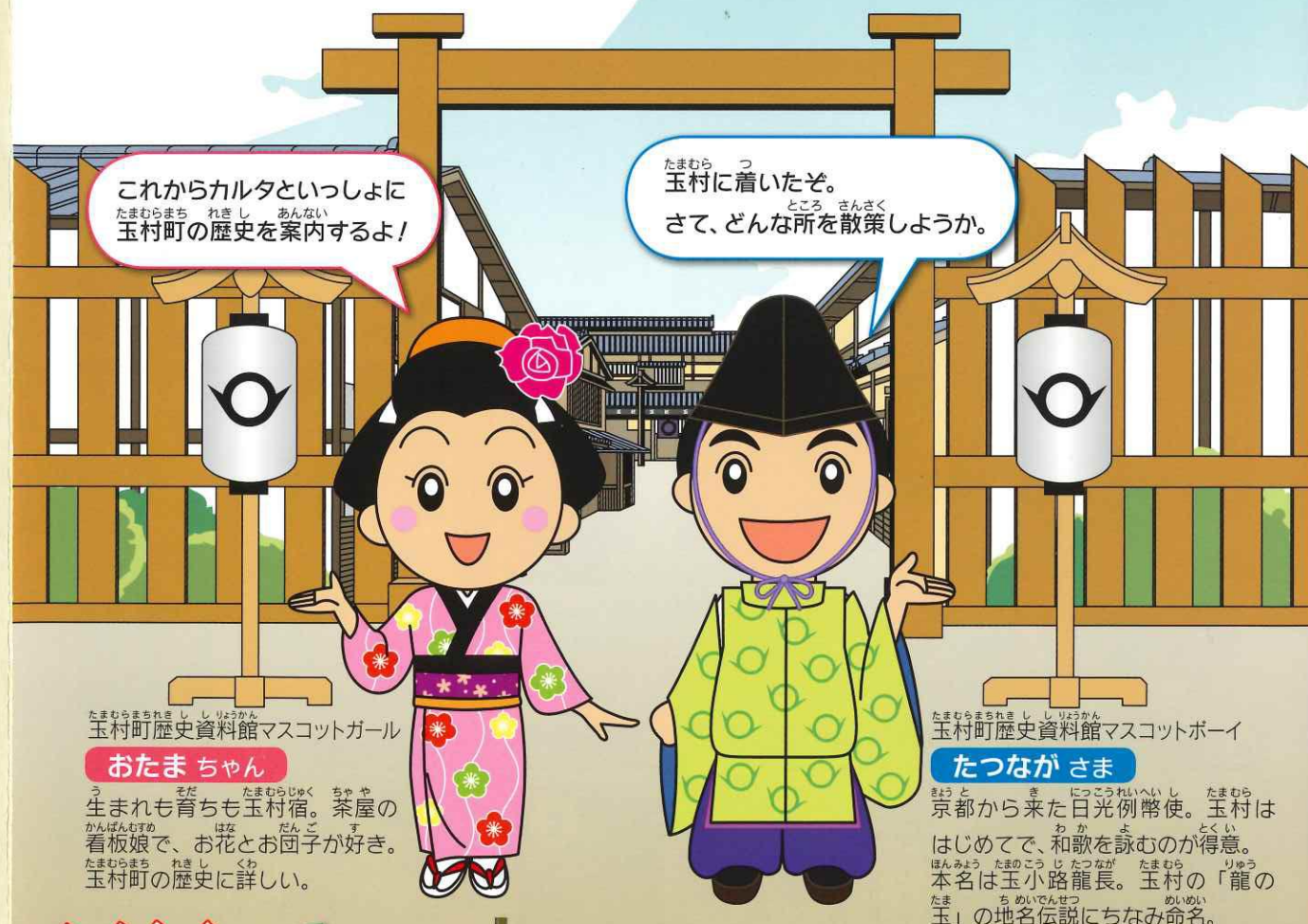
21 玉村町歴史資料館
江戸時代に宿場として栄えた玉村町の姿やそれまでの歴史を考古・歴史資料や映像などで紹介。体験学習会もやっているよ。

社会の勉強にきつと役立つ!

玉村町文化センター内 TEL:0270-30-6180
開館時間: 午前10時~午後4時 休館日: 月・火・水・祝日

たまむらまち 歴史散策マップ

“おたまちゃん”と“たつながさま”が往く がらり 街道旅のはじまり、はじまり...



たまむら 歌留多

日光例幣使道と玉村町の歴史...

京都と日光を結ぶ道の一つである日光例幣使道—都の文化がもたらされ発展した玉村宿と、利根川の水運で栄えた五料宿。玉村町は江戸時代に宿場として栄えた町で、旅人たちが行き交い、人とモノの交流が盛んな場所でした。

例幣使の宿場まじり道の

たまむらまち 玉村町ワイドマップ

たまむらまち 玉村町の指定文化財一覧

(令和元年9月1日現在)

種類	指定年月	指定物件名	所在地	所有者(管理者)
国重	M41.8.1	玉村八幡宮本殿1棟(附 棟札 6枚)	玉村町下新田1(玉村八幡宮)	玉村八幡宮
国重無形	H14.2.12	稲越神明宮の春祭	玉村町稲越412-4(神明宮)	春祭保存会
県重	H12.3.21	渡辺家文書 29冊(「三石御門日記」)	玉村町福島325(町歴史資料館受託)	個人(町歴史資料館)
"	H20.9.12	小泉長塚1号古墳出土品一括(244点)	玉村町福島325(町歴史資料館他)	玉村町
"	H20.9.12	小泉長塚3号古墳出土品一括(276点)	玉村町福島325(町歴史資料館他)	玉村町
県重有形	H20.3.27	利根川中流域玉村町の漁撈用具一括(220点)	玉村町福島325(文化財整理室)	玉村町
県重無形	H27.3.24	五料の水神祭	玉村町五料1010(飯玉神社)	五料の水神祭保存会
県史	S24.1.11	斎藤宣義の墓	玉村町飯井1065(宝蔵寺)	宝蔵寺
町重	S62.12.4	五丁自磨台 1台	玉村町下新田1(玉村八幡宮境内)	五丁自磨内会
"	S63.9.29	六丁自磨台 1台	玉村町下新田613-1、614-1	六丁自磨内会
"	H7.11.28	阿弥陀三尊像並びに阿弥陀板碑 3基	玉村町上之手1282(観照寺)	観照寺
"	H12.4.27	文安銘五輪塔 2基	玉村町南玉783(原家墓地)	個人
"	H12.4.27	脇差(蔵枝太郎英義作)人物埴輪 2体	玉村町福島325(町歴史資料館受託)	火雷神社(町歴史資料館)
"	H14.3.27	男子人物埴輪 女子人物埴輪	玉村町福島325(町歴史資料館受託)	個人(町歴史資料館)
"	H26.3.20	平藤玉齋作 豊年湯作之函	玉村町福島325(町歴史資料館)	玉村町(町歴史資料館)
"	"	平藤玉齋作 福上人物御懸	玉村町福島325(町歴史資料館)	玉村町(町歴史資料館)
"	H28.2.18	玉村八幡宮神楽・幣籠(附 棟札2枚)、随神門(附 棟札2枚、附 随神門大修理略記1枚)、神楽籠、附 棟札2枚	玉村町下新田1(玉村八幡宮)	玉村八幡宮
町重無形	S46.4.1	稲荷神社獅子舞(上新田)すみつけ祭(上福島)	玉村町上新田1590(稲荷神社)玉村町上福島1001(上福島公民館)	稲荷神社獅子舞保存会すみつけ祭委員会
"	"	横掃首領(前玉)	玉村町南玉760(住善神社)	横掃首領保存会
"	"	祇園祭(上新田)	玉村町上新田1590(稲荷神社)	上新田区
"	"	祇園祭(下新田)	玉村町下新田1(玉村八幡宮)	下新田区
"	"	祇園祭(角洲)	玉村町角洲2075-1他(角洲八幡宮)	角洲区
"	H12.4.27	地蔵祭(稲石)	玉村町稲石342-1(養命寺)	地蔵祭保存会
"	"	菱餅御神事(下之宮)	玉村町下之宮524(火雷神社)	菱餅御神事保存会
"	"	悪魔払い(飯塚)	玉村町飯塚295(飯玉神社)	悪魔払い保存会
"	"	悪魔払い(藤川)	玉村町藤川55-1(稲荷神社)	悪魔払い保存会
町史	S44.10.1	梨ノ木山古墳	玉村町下茂木1027-1、-2、-3	個人(2名)・玉村町
"	H7.11.28	草部山古墳	玉村町角洲4755-1、-2	玉村町
"	"	五料園所跡門柱礎石・井戸	玉村町五料1066-1、-2、-7	玉村町
"	"	木島本陣跡碑1基	玉村町下新田484-1	個人

※国の選択・記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財 五料の水神祭 (H14.2.12) 五料1010
 国の登録・登録有形文化財 小泉の重田家住宅 (H13.11.20) 小泉42 (主屋、蔵、西の蔵、外便所、東の蔵、井戸、産院、裏門及び塀)
 国の登録・登録有形文化財 井田家住宅 (H26.4.25) 上新田1626
 国の登録・登録有形文化財 玉村八幡宮・稲越神宮・稲越神社 (旧玉村町立玉村小学校校舎受託) (H26.10.7) 下新田1
 県の登録・くまみ納道産 渡辺家住宅主屋 (H24.10.17) 福島1328

- 国重……国指定重要文化財
- 国重無形……国指定重要無形民俗文化財
- 県重……県指定重要文化財
- 県重有形……県指定重要有形民俗文化財
- 県重無形……県指定重要無形民俗文化財
- 町重……町指定重要文化財
- 町重無形……町指定重要無形民俗文化財
- 町史……町史跡



じょうようちく 上陽地区

しばねちく 芝根地区

たまむらちく 玉村地区



ここで降りてください! (Please get off here!)

北関東自動車道 前橋南IC 至伊勢崎

高崎JC 板井

高崎伊勢崎線

高崎玉村スマートIC 道の駅玉村宿 与六分

日光例幣使道・玉村宿 昔ながらの趣が残るエリア。のんびり散策するのがおすすめ。



玉村の地名伝説

天慶年間(九三八〜九四七)、沼田(五料地域)伊勢崎市(柴町)に住む美しい娘がいて、錦野の里(玉村地域)に住む若者と相思相愛の仲でした。しかし、彼女の美しさを知ったその土地の豪族が、平将門に差し出すことを企てました。これを聞いた娘の父は、娘を若者のもとへ連れて行かせたが、追手に野の里を流れる矢川のほとりに追い込まれ、ついに身を投げた。このとき、駆けつけた若者も同じく身を投げました。このとき、

その後、この川に光る二つの碧玉を見た村人は、娘が「龍神」の化身で、玉は「龍神のおき」とある玉の精」と考え、この玉を拾い上げ、近戸大明神として祀りました。

しかし、利根川の洪水の中に龍神が現れ、竜巻を起して祀った碧玉を持ち去ってしまいました。そこで、村人は残った碧玉を二重の箱におさめ、福福寺に祀りました。その後も洪水がよく起こったため、新田村(上新田・下新田)をつくり、龍の玉によりできた村であるため、玉村と呼ぶようになりました。

旧滝川跡記念碑

きゅうたきがわあとせいのんひ

現在は埋められ道路に変わってしまったけど、旧滝川に沿って建てられているよ。大川は旧滝川の別名で、昔は魚釣りや水遊びをするなど、子どもたちの遊び場だったんだ。

1 玉村八幡宮

国指定重要文化財

町重要文化財

国登録有形文化財



ね 願ひ事足るを八幡さま



すがすがしい境内で見所がいっぱい。



立派な門だな。

玉村八幡宮は、源頼朝が鶴岡八幡宮の分霊を角洲に移したのが始まりで、江戸時代初期に代官伊奈備前守忠次が今の地に移したと伝えられているよ。本殿は室町時代後期の建築様式を残す造りだよ。

2 木島本陣跡歌碑

町重要文化財



ほ 本陣の名残りを公家の歌碑に刻む



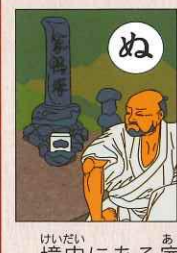
玉村の「やしろにんげんたまむらち」の歌碑だよ。

天保14年(1843)に日光例幣使を務めた綾小路有長が書き残した和歌の石碑だよ。



帰りの無事を祈っているんだ。

3 称念寺 家鴨塚



ぬ めくもりの家で鴨塚



境内にある家鴨の供養塚。嘉永3年(1850)、国定忠治が江戸送りされる途中、病気で苦しんでいたのを治療に家鴨の血を飲ませたと伝えられているよ。

4 満福寺



ち 町名の由来は玉を納めし満福寺

玉村の地名伝説が残る寺。「龍の玉」が納められているよ。二重の箱が伝わっているよ。一番目の箱の中は、見ると失明するといわれ、また誰も見たことがないのだとか。

6 斎藤宜義の墓(宝蔵寺)

県指定史跡



せ 関流の和算の奇才 宜義

親子で立派な数学者だったんだね。



宜義は文化13年(1816)板井に生まれ、父宜長と共に群馬県内における関流和算の大家として、すぐれた業績を残したよ。

7 軍配山古墳

町史跡



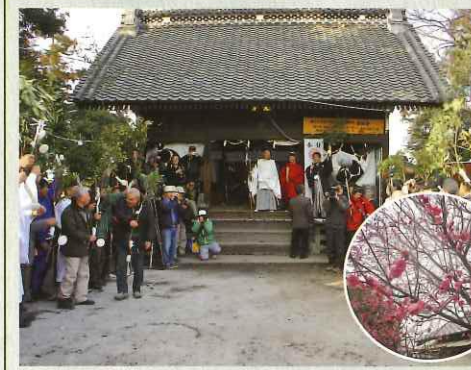
く 軍配山古墳 採配山 滝川一益



軍配山の名は、天正10年(1582)の神流川合戦で、織田信長の家来滝川一益がここで軍配を振ったことに由来しているそうよ。

4世紀に造られた円い形をした古墳で、ここから鏡や勾玉などが出土しているよ。玉村町を代表する古墳だよ。

8 神明宮(極越)



そ 早春の神明さまに 鉦の音

その昔、伊勢太神宮の分霊を移し、平安時代後期の安元元年(一一七五)に、足利又太郎忠綱が建て、今の地に祀ったと伝えられる古い神社。境内には二十八の石の神社が建ち並んでいるよ。

いい香りだな~!



9 花台寺五仏



よ ここは中世に阿佐美氏の屋敷があった所



五仏揃っているのは貴重! 表情がステキだね。



境内には江戸時代の元禄二年(一六八九)に建てられた五智如来石仏があるよ。

10 嚮義堂



屋根瓦に「學(二学)の文字が刻まれているよ。



江戸時代の郷校(庶民の学校)。文化五年(一八〇八)に建てられたのが始まりで、現在ある建物は明治時代の建築だよ。

11 浦野神村の墓



庭の中には嚮義堂の石碑「嚮義堂記」が残されているよ。



う 浦野神村のすぐれた藩儒

江戸後期に、伊勢崎藩の子弟を教育し、すぐれた行政の役人としても活躍した嚮義堂の先生。本名は仁左衛門、隠居後に名乗った名前が神村だよ。

12 砂町遺跡案内板(北部公園内)



古代のロマン発見!

北部公園の整備に伴う発掘調査で発見された「砂町遺跡」。そこから古墳時代前期の水田跡や奈良時代の道路跡(推定「東山道」)、平安時代の水田が発見され、県内外から注目を集めたんだ。

利根川・烏川の流れと緑に包まれた 芝根地区

13 梨ノ木山古墳 町史跡

町史跡 この地方の支配者の墓とされているそうよ。

五世紀に造られた古墳が出土して、前方後円墳の可能性も考えられているよ。玉村町に残る古墳のなかで一番大きい。

15 火雷神社

雷を祀る神社で、歴史は古く、学問の神様である菅原道真公の天満天神も祀られているよ。

麦の神事伝説し 火雷さま

む 静かな境内。

16 養命寺

境内にはお堂が北向きのお珍しい地藏さまが3体祀られているよ。

子どもらに抱かれながら 地藏さま 抱かれます

毎年2月と7月には地藏祭が行われるよ。地藏さま、わっしょい!

麦畑にミステリーサークル?!

不思議だね

毎年5～6月頃、芝根小学校北側の麦畑に丸い円模様が浮かび上がるよ。これは、クロープ・マークと呼ばれるもので、昔この場所に古墳があったことを示しているんだ。円の中は古墳の土、円の外は江戸時代に浅間山の噴火で押し寄せた泥流で埋まった土。この土の違いで小麦の生育が異なり、このように見えるそうだ。小泉周辺はまだ発見されていない古墳が存在する可能性を秘めている?!

14 川井城跡

い 石垣に面影残す 川井城跡

別名は霞城。風流な名前だね。

烏川対岸の金久保城(埼玉県上里町)主筋藤定盛の弟基盛が守っていた城。現在では八千矛神社となっているよ。

昔話

今から約1100年前のできごと、天災や不幸なことが続いていたので、国の役人は火雷神社にてお祈いをするにしました。そのとき、この地を治めていた「那波八郎廣純」という武士も連れて行きました。祈りを続けて7日目、突然怪物が姿を現し、神鏡を奪おうとしましたが、廣純は刀を振ってその首を切り落としました。このとき、怪物の折れた角を川に投げ、後に淵になったところが、玉村町の「角淵」、切った手を捨てたところが玉村町の「上之手」(神の手)であるといわれています。

17 五料関所跡 町史跡

わ 五料はし 関所の所

江戸時代は通るのに六時半に開き、午後六時に閉まったんだよ。

江ノ戸時代は通るのに六時半に開き、午後六時に閉まったんだよ。

日光例幣使道に置かれた唯一の関所。江戸時代初め幕府によりつくり、現在では、門柱の礎石と古井戸だけが残されているよ。

おもしろいお祭りがいっぱい! 玉村町の歳時記

2月11日(祝) 春炊祭(樋越神明宮)

農耕開始の祭礼として、あらかじめその年の豊作を祝うもので、江戸時代の書物にも記録されている。境内では榊や檜の枝に餅を付けたものを餅に見立てて、農作業のしぐさをする。祭りの最後に切り餅やミカンが群衆にふりまかれ、この中に混じっている初穂を拾った人は、その年必ず豊作になるといわれている。

2月11日(祝) すみつけ祭(上福島公民館・上福島地区)

笑狗の面を付けた先達を先頭に、上福島地区の家々を回って、輪切りにした大根に墨をつけ、顔になすりつける。起源は江戸時代元禄年間(1688~1704)といわれ、疫病が流行した当時、転て鍋の墨が顔についた女性が病気にならなかったことから始まったと伝えられている。

2月11日(祝) 稲荷神社獅子舞(上新田稲荷神社・上新田公民館・上新田地区)

江戸時代元禄年間から続く獅子舞で、氏子の安泰と五穀豊穡、悪魔払いを祈願する。この獅子舞は稲荷流の一人立三頭獅子舞(牡2匹、牝1匹)で、オウカ(稲荷・カンカチ(稚児)・笛・唄で構成されている。

2月24日・7月24日 地藏祭(養命寺・箱石地区)

※地藏かつぎは23日※宴あり

箱石の養命寺境内の北向き地藏堂には3体の地藏があり、その中の一を担いで、無病息災、火災除けを祈る。明治後期、疫病が流行したときに始まった。

7月前半の土・日曜日 角淵祇園祭(角淵八幡宮・角淵地区)

江戸時代からの祭りといわれ、祭祀する八坂神社は堀西と堀東にあり、屋台もそれぞれ一台ずつ持っている。両組の太鼓の打ち合いである「ぶっこみ」に人気が集まる。

7月第4土・日曜日 玉村の祇園祭(上新田地区・下新田地区)

下新田5・6・7丁目と上新田4丁目を祀られている八坂神社のお祭り。下新田の八坂神社は玉村八幡宮の境内に、上新田は稲荷神社境内にある。各丁目の屋台が県道142号線(旧日光例幣使道)を巡行する。

7月25日に近い日曜日 五料の水神祭(飯玉神社・五料地区)

利根川と烏川の合流する五料は、水蓮の村として栄えた。水神祭は、元々は船頭や漁師の守り神である水神様を祀るもので、約7mの麦わら舟を御輿に見立てて地区内を回った後、利根川に流す。

10月16日 横樽音頭(南玉住吉神社)

南玉地区に伝わる盆踊りまたは祝儀系の音頭。10月17日に行われる住吉神社の大祭前夜の宵祭りに氏子が社で夜を明かす「お籠り」という行事があり、その時飲み干した酒樽を横にして叩いたのが始まりとされる。

7月24日 悪魔祓い(藤川)・悪魔払い(飯塚)

藤川の稲荷神社、飯塚の飯玉神社境内にある八坂神社のお祭り。「悪魔祓い、悪魔払い」と呼びながら、家々を回る。頭を獅子頭でかざるようにはさんでもらうと悪魔退散になるといわれている。

悪魔を川をはらう 飯塚の祭り

2/11 早春の三大祭り

1日に三つのお祭りを堪能できる オススメプラン!

1 すみつけ祭 午前9時 上福島公民館出発

2 稲荷神社獅子舞 午前10時 稲荷神社

3 春炊祭 午後3時から 神明宮にて祭典 3時30分祭りの本番

時間については毎年予定されている時間を掲載。※各祭りと駐車場の併用はできませんので、ご了承ください。

旧暦10月末の午の日 麦時御神事(火雷神社)

上野国十二社の一つである火雷神社に貞観4年(862)から伝わる秘儀の神事。丑の刻に、暗闇の中で神官が祝詞をあげ、氏子が神社の周りにしめ縄を張る。このとき音を出すのは厳禁とされ、それから13日間、一般の人の参拝も禁じられる。(見学不可)